**2025　環境エネルギー材料学　自己評価シート**

学籍番号：　　　8223036　　　　　　　　氏名：　栗山淳

|  |  |
| --- | --- |
|  | 評価  5・4・3・2・1  （そう思う：５、思わない：１） |
| 調査・ディベートテーマについて、チーム内では十分に情報の収集と発表内容に向けた議論が行われましたか | ３ |
| チーム内での議論において、自分は積極的に議論に参加しましたか | 4 |
| 自分自身の中で、調査した内容を十分に理解した上で、ディベートに臨むことができましたか | 4 |
| 自分はディベート形式で議論を行うこと慣れていますか  （5：結構慣れていると思う、〜〜　1：慣れていないと思う） | 3 |
| 調査は授業時間内に行うことを推奨していますが、十分でしたか  （5：十分、〜〜　1：不十分） | 3 |
| グループワーク内での情報共有は十分にできましたか  （5：非常によくできた、〜〜　1：できなかった） | 2 |
| ディベートでの自身の発言に相手からどのような反論がありそうかなどを想定しながら準備を行いましたか | 3 |
| 今回の自分の発表を自己採点すると評価はいくつですか  （5：秀、4：優、３：良、２：可、1：不可） | 3 |

チーム内で議論する上で、難しいと感じた点について教えてください。

|  |
| --- |
| 発表内容をチームのメンバーで担当を分けたのですが，担当する部分の振り分けが具体的ではなく，それぞれの担当する部分で内容の被りやつながりがおかしかったなどがあり，その部分の連携がとても難しく感じた。また，班でのグループワークでもみんなで一緒に発表資料を作るというよりは個人が勝手に作ったものをただ繋げるだけという感じでみんなで一緒にやるのが難しかった。 |

(1) 本授業で実施したプレゼンテーション調査およびディベート方式の授業について感想を記載してください。

もともと興味があった太陽電池についての詳しい知識をプレゼンテーション調査で新たに知ることがより興味をもつことができるようになった。また，グループで実施した場合の協力することの難しさを感じ方ができた。ディベートで実際に資料を作成することや発表するにあたって自分の考え方を深めることができた。

(2) プレゼンテーションに関して、自分の得意だった点と不得意だった点について振り返ってください。

プレゼンテーションに関して，自分の得意だと思う点はスライドの構成やデザインを工夫し，視覚的に分かりやすい表現することです。逆に不得意だった点は発表する突起に緊張してしまい，話す内容を忘れてしまい台本を読むことが多かったり，時間配分の調整が難しくて自分の担当する部分をずっと話していることがあった。

(3) ディベートに関して、自分の得意だった点と不得意だった点について振り返ってください。

ディベートに関して，自分の得意だった点は自分の主張を裏付けるためのデータや根拠を迅速に探し，提示することだと感じた。一方，不得意だと感じた点はチーム内での意見をうまくまとめることだと感じた。

(4) この授業では、皆さんにとってどのようなものが得られたと思われますか。

この授業で太陽電池に関する新たな知識や最新の研究について知ることができた。また，発表に必要な情報を集める情報収集力，グループのメンバーと一緒にやるためのチームワークやコミュニケーション能力を得ることができたように感じた。

(5) この授業で改善したほうがいいという点を挙げてください。その他、お気付きの点について記載してください。

まず、プレゼンテーションやディベートの準備期間に関して、もう少し余裕があると良いと感じた。テーマ選定から発表・議論までの期間が限られていたため、情報収集や資料作成、チーム内での議論に十分な時間を確保するのが難しい場面があった。特に、不慣れなテーマに取り組む場合や、グループワークで意見のすり合わせに時間がかかる場合を考慮すると、準備期間の延長、あるいは事前に参考資料の提示を充実させるなどの工夫があれば、より質の高い発表や議論ができたように感じた。